

丹後海と星の見える丘公園事業

プログラム

【環境教育プログラム】

- ・森の楽校：427 名
- ・海の楽校：620 名
- ・里の楽校：487 名
- ・星の楽校：328 名
- ・京都自然塾：48 名



夏ガキになろう！低学年編

【イベント形式開催】

- ・アースデイ丹後：450 名
- ・里山ラソン：32 名
- ・夏ガキになろう - 低学年編 -：4 名
- ・夏ガキになろう - 高学年編 -：7 名
- ・冬ガキになろう：8 名
- ・星空観望会（全10回）：231 名
- ・流星群ナイト：24 名
- ・たんごで「すごいぞ!」：4 名
- ・しょうゆ搾り体験：12 名
- ・うみほしデイ（全9回）：61 名
- ・どんぐりスペース：38 名



里山ラソン2024

【訪問プログラム・オンライン講座】

（全22回）：651 名

学校教育の場からは、森と海の関係性を重視した内容や海ゴミ学習など、海のある丹後だからこそ学べるプログラムを求める声を多くいただきました。

団体・個人問わず、星空への関心も高まってきています。星空観望会のほか、流星群を夜通し眺めるイベントを実施しました。今後も宮津の星空の魅力を伝えられるイベントを展開していきたいと思います。キャンプ事業は3回実施し、企画を立てる際に想いを形にする方法や準備段取りの考えを実践できる貴重な機会になりました。

環境教育プログラム参加者数

1,910 名

プログラム
実施の学校数

47 校

イベントに参加した人数

871 名

2024 年度・公園に宿泊した人数

1,856 名

公園管理

【公園 PR ポスター作製】



ぜんぶ自然なこと。

知名度向上を目的にNPO法人 Co.to.hanaさんにご協力いただき、ポスター制作を行いました。手書きのイラストで公園が描かれており、公園の魅力が詰まった1枚となりました。

【魚魚（とと）ロード2オープン】



毎年、恒例となっている京都府立海洋高等学校の土木実習の受け入れを行い、体験学習の機会の提供と整備による公園の魅力化を図りました。本年は以前作った散策道の続きとなる「魚魚ロード2」を作りました。笹や樹木が生い茂る森の中を、ゆるやかな傾斜で無理なく歩けることを意識して整備を行うなど、魅力的な散策路を高校生と手づくりしました。

【冬期開放 DAY】



年末～2月末まで冬期休園ですが、冬の公園も楽しんでいただきたと考え1月26日（日）に臨時開園を実施。残念ながら、雪が少ないタイミングでの開園となりましたが、来園者の方にはいつもは味わえない冬の公園を楽しんでいただけたと思います。令和7年度も冬期期間中の体験や開園を限定的に実施予定しています。

けとはれのあわい事業

コンセプトである「日々の暮らしにつながる場所」の思いを大切にし、おかげさまで3年目を迎えました。リピーター様もお越しいただける宿泊施設として多くのお客様をお迎えすることができた1年でした。お食事も好評であり「心に良い」「身体に良い」「環境に良い」「関係性が良い」を心掛けています。さらに明るさや音、匂い、温度など空間環境にも配慮してきました。



例年好評の手前醤油
絞り体験も開催。
子どもから大人まで
搾りたての醤油の味
を堪能しました。



イベント出店の様子

丹後口ハスというイベントに「けとはれのあわい」で出店し、地域の方に「けとはれのあわい」のコンセプトや過ごし方の発信を行いました。物販販売にも力を入れ地元企業、団体がつくる製品を厳選販売し、地域のハブとなるよう努めました。基礎は整いましたので、宿泊オプションの充実を図り、より一層お客様に心地よく、ご滞在いただける空間造りを目指していきます。

NPO 事業

地球デザインスクールが今後どのような社会課題の解決、価値の創造に取り組むのか、未来の社会像を描きながら中長期計画の策定を推し進めています。オンライン上で会員の皆さんが集う「オンライン座談会」のプレ企画にも取り組みました。

組織力強化

【グッドガバナンス認証取得】



公益財団法人 日本非営利組織評価センターが認証している、非営利組織としての「信頼性」を示す「グッドガバナンス認証」を取得することができました。認証取得には組織運営やガバナンスが一定水準以上のレベルであることが求められています。今後も信頼される非営利組織として引き続き活動を行なっていきます。

【視察研修】

地球デザインスクールに所縁があり、滋賀県で活動をしている2つの法人に視察研修で伺いました。どちらも森の管理や人材育成に力を入れてられていて、今後の私たちの活動に活かすことができる多くの刺激と知恵をいただきました。



滋賀県視察「NPO法人やまのぼの会」様

生態系保全

京都府登録天然記念物であり、準絶滅危惧種のハッチョウトンボが今年度も発生しました。個体数調査の結果、最盛期で約180頭を確認することができ、昨年よりも増加していることが分かりました。

在来種保護の活動として、来園者とともに湿地に増えてきている「ウチワゼニクサ」の除草作業を実施。生態系保全について、外来生物と関わり方について知っていただくことができました。

